

## 「なぎそねこ」ブランド力向上事業

### 取組に至る背景・事業の目的

南木曾町の伝統的防寒着「ねこ」を地域特産品として広く売り出す活動は、平成21年に「南木曾町ねこ製作組合」を立ち上げてから3年目を迎えました。この間、組合の皆さんとの協力態勢を取り、対外的なPR活動とブランドの定着に向けた取り組みを進めてきました。イメージキャラクターを創出することにより、「なぎそねこ」の更なる周知に繋げると共に、オリジナルブランドとしての確実な定着を目指しました。

### 事業内容

「なぎそねこ」のブランド力を向上させるため、製作者と協力して取り組む活動が3年目を迎えました。「なぎそねこ」ブランドの印であるタグを付ける活動を続けてきた結果、ブランドとして着実に定着しつつあります。製品へのタグの貼付を徹底すると共に、ブランドに愛着を持っていただくためにキャラクター「ぽかにゃん」を定めました。ぬいぐるみの製作やリーフレットへの掲載など販売促進PRに活用しています。



【ぬいぐるみ「ぽかにゃん」】

### 事業効果

タグを付けて「なぎそねこ」ブランドを広くPRする活動を続けてきたことで、類似品との差別化が図られました。「なぎそねこ」のキャラクター「ぽかにゃん」が決まったことにより、製品に対してより親しみを感じていただけるようになりました。キャラクターぬいぐるみは、販売促進という面だけでなく、話題作りとしても大きな効果がありました。製作者で作る南木曾町ねこ製作組合では、定期的に会議を開催し、勉強会や情報交換を行い品質向上に努めるなど、精力的に活動をしています。

### 工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

キャラクター「ぽかにゃん」をぬいぐるみ化するにあたり、キャラクターデザインのイメージを損なうことなく立体化するために、請負事業者とのやり取りにかなりの時間を要しました。試作品の修正や調整を何度も行い、納得のいくキャラクターぬいぐるみに仕上げました。

タグを付けることにより製品への責任が生じ、製作者は品質について強く意識するようになりました。今後も製品の品質の維持向上に努め、更なるブランドの定着に努めます。また、若年製作者育成の取り組みを進め、組合組織の強化を図ります。

### 【選定のポイント】

キャラクター作成などの話題づくりにより多くのマスコミに取り上げられ、「なぎそねこ」の知名度向上につながった。盛り上がりを一過性に終わらせない、粘り強い取り組みとしてモデル性が高い。

団体名	南木曾町	事業タイプ	ソフト事業
連絡先	産業観光課(松下)	事業費	1,661,487円
	電話:0264-57-2001	支援金額	1,656,000円
Eメール	kankou@town.nagiso.nagano.jp		